

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな		おかだ りょうすけ		
氏名		岡田 亮介		
所属・役職		株式会社フューチャーリンクネットワーク 取締役 兵庫県伊丹市 CIO 補佐官 兵庫県伊丹市デジタル戦略推進本部 補佐官 東京大学空間情報科学研究センター 協力研究員 Sol Levante Sports 株式会社 取締役		
活動拠点		関東		
略歴		1998 年 神戸大学国際文化学部卒 1998 年～2001 年 株式会社リクルート 2001 年～ 株式会社フューチャーリンクネットワーク取締役 2015 年～ 東京大学空間情報科学研究センター協力研究員 2021 年～ 兵庫県伊丹市デジタル戦略推進本部補佐官 2022 年～ Sol Levante Sports 株式会社 取締役 2022 年～ 株式会社公共 BPO 代表取締役		
地域情報化の 専門分野・技術		・ Lアラートを活用した情報伝達（情報伝達者／特定協力事業者） ・ 地上デジタル放送波を活用した同報系システム ・ 地域情報流通プラットフォームのあり方・システム設計・運用 ・ Bluetooth を活用した見守り事業のマルチベンダー化 ・ スマートシティ・データ利活用・オープンデータ・共通語彙基盤		
専門分野		オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI 活用 生成AI 活用 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム 防災 働き方 子育て テレワーク 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 個人情報保護 スマートシティ ICT 活用広報 プロジェクトマネジメント支援		
自治体向けメッセージ		フットワーク軽く、全国どこへでも伺います！		
関連サイト		地域情報サイト「まいふれ」 https://mypl.net		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	・ Lアラートを活用した情報伝達（情報伝達者／特定協力事業者） ・ 地上デジタル放送波を活用した同報系システム ・ 地域情報流通プラットフォームのあり方・システム設計・運用 ・ Bluetooth を活用した見守り事業のマルチベンダー化 ・ スマートシティ・データ利活用・オープンデータ・共通語彙基盤		
	これまでに関与した地域情報化に関	2014 年度：平成 26 年度電子経済産業省構築事業「ID 連携トラストフレームワークの試験プラットフォームを活用したビジネスモデルの実証事業」 2015 年度：平成 27 年総務省事業「無料公衆無線 LAN の利用開始手続き等の簡素化・一元化に係る調査研究」 2015 年度：ICT 街づくり推進事業「新時代葛城クリエーション推進事業」		

	するプロジェクト	2016 年度：災害情報伝達手段等の高度化事業「戸別受信機等の情報伝達手段に係る実証事業」 2017 年度：平成 29 年度データ利活用型スマートシティ推進事業「安全・安心のまちづくりに係るデータを活用したスマートシティのあり 検討事業」 2018 年度：近畿総合通信局「もてなしと共生のための情報対策協議会」 2019 年度：内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 2 期／ビッグデータ・AI を活用したサイバー空間基盤技術／スマートシティ実証研究」研究テーマ「分野横断による課題解決型デジタルスマートシティの実現と複数都市間のデータ連携に関する実証研究」国土交通省「先進的技術やデータを活用したスマートシティの実現手法検討調査」神戸市外国語大学との共同研究「EDXL の拡張によるローカルコンテンツの流通の可能性について」 2020 年度：国土交通省「スマートシティモデルプロジェクト 令和 2 年度先行モデルプロジェクト」 某市教育委員会「GIGA スクール構想における実践的研究」 総務省消防庁「新技術を活用した災害情報伝達手段の実態把握に向けた調査研究業務」 2021 年度：総務省消防庁「地上デジタル放送波を活用した情報伝達手段の実証及び技術ガイドライン案作成の請負業務」 国土交通省「早期実証に向けた先進的技術やデータを活用したスマートシティの実証調査（その 9）」 国土交通省「早期の社会実装を見据えたスマートシティの実証調査（その 16）」
--	-----------------	---